

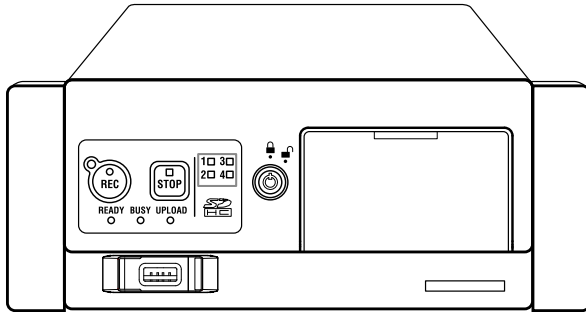
Panasonic®

取扱説明書

セクション1: ご使用前に

メモリーカードレコーダー

品番 **AG-CPD20P**



本機のマニュアルは2部に分かれています。

セクション1: ご使用前に (本書)


セクション2: 操作編 (コントロールパネルによる本機の操作など)
(PDF)

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。
- 日本国内でご使用される場合には一部機能が制限されています。予めご了承ください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

製造番号は、品質管理上重要なものです。
製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

SE0909YM2090 -PS 
Printed in Japan

JAPANESE

VQT2C58-2

もくじ

安全上のご注意	3	SDHCメモリーカードを	
本機の使い方	8	挿入する	20
付属品	9	SDHCメモリーカードを	
別売品	9	取り出す	21
本書について	9	起動する／終了する	22
ご使用になる前に	10	起動する	22
取り扱い上のお願ひ	12	終了する	22
各部の名称と機能	13	コネクターの信号	23
接続	18	定格	26
SDHCメモリーカードの挿入と		保証とアフターサービス	27
取り出し	20		

本製品に関するソフトウェア情報

- 本製品には、GNU General Public License (GPL) ならびにGNU Lesser General Public License (LGPL) に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれており、お客様は、これらのソフトウェアのソースコードの入手・改変・再配布の権利があることをお知らせいたします。GPL/LGPLの内容については、取扱説明書セクション2のGPL/LGPLの項を参照してください。
また、ソースコードの入手については、下記のホームページをご覧ください。
<http://panasonic.biz/sav/>
なお、お客様が入手されたソースコードの内容等についてのお問い合わせは、ご遠慮ください。
- 本製品には、OpenSSL Licenseに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。OpenSSL Licenseの内容については、取扱説明書セクション2のOpenSSL Licenseの項を参照してください。
- 本製品には、BlowFish Licenseに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。BlowFish Licenseの内容については、取扱説明書セクション2のBlowFish Licenseの項を参照してください。
- 本製品には、DES Licenseに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。DES Licenseの内容については、取扱説明書セクション2のDES Licenseの項を参照してください。
- 本製品には、X.org Licenseに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。X.org Licenseの内容については、取扱説明書セクション2のX.org Licenseの項を参照してください。
- 本製品には、Ralink firmware Licenseに基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。Ralink firmware Licenseの内容については取扱説明書セクション2のRalink firmware Licenseの項を参照してください。
- 本製品が使用しているその他のライセンス条件が適用されるプログラムおよびそのライセンスについては、下記のホームページをご覧ください。
<http://panasonic.biz/sav/>
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされておられません。
 - AVC 規格に準拠する動画（以下、AVC ビデオ）を記録する場合
 - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
 - ライセンスを受けた提供者から入手されたAVC ビデオを再生する場合
詳細については米国法人MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
 - 本製品でSDHC メモリーカードに記録して、エンドユーザーに営利目的でそのカードを配布する場合には、別途MPEG-LA とのライセンス契約が必要です。ここで言うエンドユーザーとは、個人使用目的でコンテンツを扱う人や団体を指しています。

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

車載でご使用の場合



警告



異常、故障時には直ちに使用を中止する





■ 異常があった時は、直ちにエンジンスイッチを OFF にし電源コードを外す [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき] (そのまま使用すると、火災や事故の原因になります。)
⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意 (つづき)

警告 (つづき)

	<p>■ 乗り物を運転しながら操作しない (事故の誘発につながります。)</p>
	<p>■ 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない (ショートや発熱により、火災・故障の原因になります。) ⇒ 機器の上や近くに液体の入った容器や金属物を置かないでください。</p>
	<p>■ 電源コードが破損するようなことはしない [傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど] (傷んだまま使用すると、火災・ショートの原因になります。) ⇒ 電源コードの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>
	<p>■ 指定外の製品と接続しない (火災や、事故を起こす原因になります。)</p>
	<p>■ キー、SDHC メモリーカード (別売品) は乳幼児の手の届く所に置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。</p>
 分解禁止	<p>■ 分解や改造をしない (火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。) ⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。</p>

注意

	<p>■ 本機の放熱を妨げない [通風孔やファンをふさがない] (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■ 本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない (重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)</p>
	<p>■ 落下したり動かないように、確実に固定する (確実に固定しないと、事故の原因になります。)</p>
	<p>■ 配線・取り付け／取り外しは、専門技術者に依頼する ⇒ 配線・取り付け／取り外しには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。</p>

安全上のご注意 (つづき)

車載以外でご使用の場合



異常、故障時には直ちに使用を中止する



■異常があった時は、直ちに電源コードを外す [内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、煙や異臭、異音などが出たとき]

(そのまま使用すると、火災や事故の原因になります。)

⇒ お買い上げの販売店にご相談ください。

安全上のご注意 (つづき)



警告 (つづき)



■ 指定外の製品と接続しない

(火災や、事故を起こす原因になります。)

■ 電源コードが破損するようなことはしない [傷つける、加工する、高温部や熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものを載せる、束ねるなど]

(傷んだまま使用すると、火災・ショートの原因になります。)

⇒ 電源コードの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

(ショートや発熱により、火災・故障の原因になります。)

⇒ 機器の上や近くに液体の入った容器や金属物を置かないでください。

■ キー、SDHC メモリーカード (別売品) は乳幼児の手の届く所に置かない

(誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。)

⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■ 不安定な場所に置かない

(落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。)



分解禁止

■ 分解や改造をしない

(火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。)

⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。



水場
使用禁止



■ 水場で使用しない

(火災の原因になります。)

⇒ 雨や水滴などがかからない場所でご使用ください。

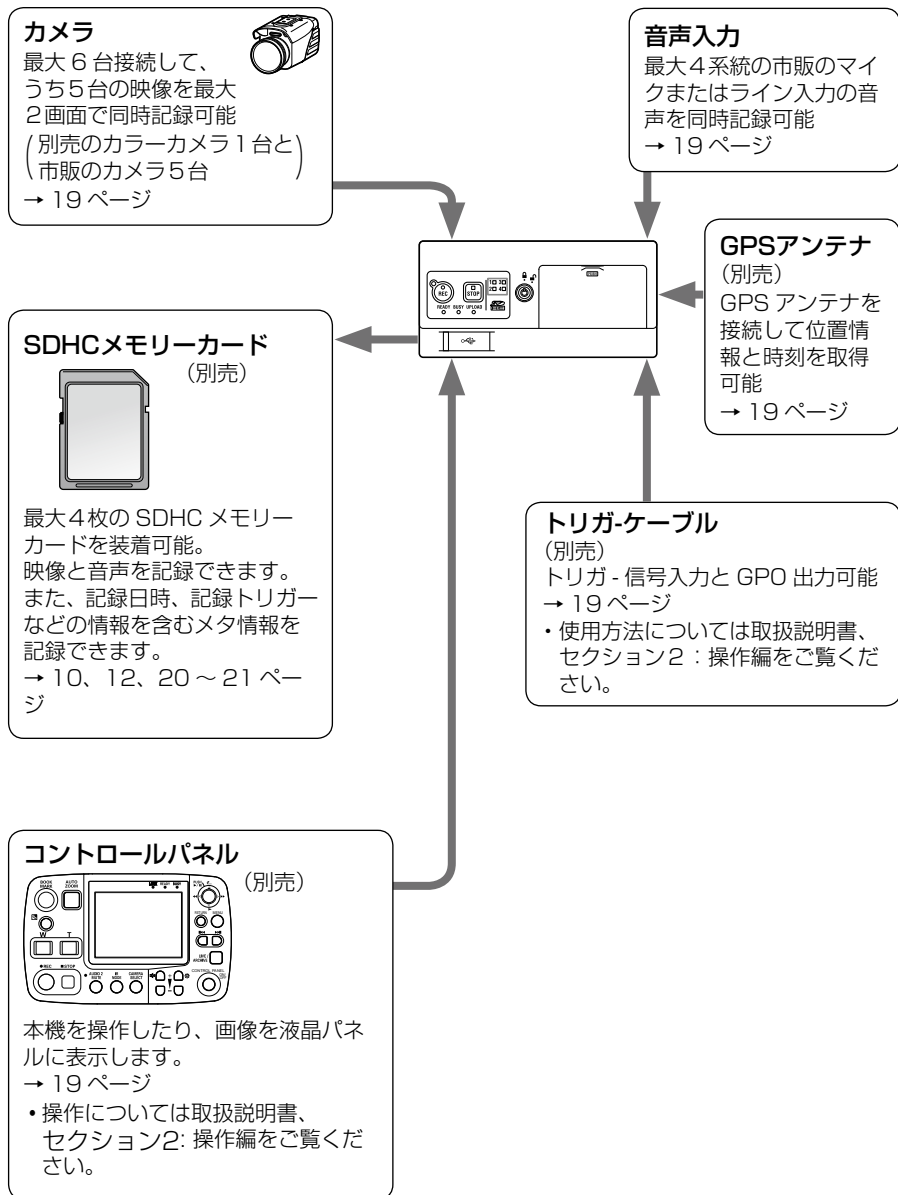
安全上のご注意 (つづき)



	<p>■油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災の原因になることがあります。 たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。)</p>
	<p>■本機の放熱を妨げない [通風孔やファンをふさがない] (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)</p>
	<p>■本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない (落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重量で外装 ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)</p>
	<p>■配線・取り付け／取り外しは、専門技術者に依頼する ⇒配線・取り付け／取り外しには、専門技術と経験が必要です。安全のため、 必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。</p>

本機の使い方

本機はSDHCメモリーカードを使用したビデオレコーダーです。別売のカラーカメラ、GPSアンテナ、トリガーケーブルや市販のマイクなどを接続し、別売のコントロールパネルにより操作することができます。



付属品

キー 2 CD-ROM..... 1

別売品

- コントロールパネル
(AG-RCP30P)
- カラーカメラ (AG-CK10P)
- ケーブルキット (AG-CR13P)

本書について

本機のマニュアルは「セクション1: ご使用の前に」(本書)と「セクション2: 操作編」(PDF)に分かれています。

セクション1: ご使用の前に (本書)

セクション2: 操作編 (コントロールパネルによる本機の操作など) (PDF)

■用語の定義

使用者: コントロールパネルを使って本機を操作する人

管理者: データの収集や管理など本機の管理権限を持っている人

■本書内のイラストについて

製品本体、メニュー画面などのイラストは実際とは異なることがあります。

ご使用になる前に

■必ず試し撮りしてください

大切な記録の場合は、必ず事前に試し撮りし、正常に記録されていることを確認してください。特に「逆光補正」や「IR機能による夜間撮影」をご使用の際は、設定を確認してください。

■初めてお使いになる場合は、タイムゾーンの設定をしてください

工場出荷設定は「Eastern DST」です。日本国内でご使用の場合には、Asia Tokyoに設定してください。（取扱説明書 セクション2: 操作編の「日付と時刻 (Date/Time)」参照）

■使用者データを本機に設定しておく、記録後にだれが記録したのかを調べることができません（取扱説明書 セクション2: 操作編の「使用者データを設定する／削除する」参照）

■コントロールパネル、その他指定の別売品と組み合わせてお使いください

■本機は、コントロールパネルにより操作をすることができません

■使用できるメモリーカード

本機で使用できるメモリーカードは、「SDHC」ロゴの付いた、SDスピードクラスがクラス6およびクラス10準拠の当社製SDHCメモリーカード（16 GB、32 GB）を推奨します。

■本機動作中は、電源OFFの操作をしないでください

電源をOFFにするときは、必ず、その前に動作を停止させてください。（取扱説明書 セクション2: 操作編の「記録を停止する」参照）

特にSDHCメモリーカードへのアクセス中（記録中など）に電源をOFFにすると、SDHCメモリーカードが故障したり、SDHCメモリーカードの管理情報や設定情報、その他のデータを破損することがあります。SDHCメモリーカードの管理情報が破損され、正しくファイル情報を読み取れなくなったときはSDHCメモリーカードをフォーマットしてください。フォーマットについては、取扱説明書 セクション2: 操作編の「ファイル管理 (File Management)」を参照するか、お買い上げの販売店にご相談ください。

- ・ 万一何らかの不具合により、記録されなかった場合の内容の補償、記録や設定されたデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。次の様な操作を行うと、不具合を生じる可能性があります。
 - ・ 記録中などの電源起動中に、エンジン始動などにより、本機への電源供給を止める。
 - ・ SDHCメモリーカードへのアクセス中（記録中など）にSDHCメモリーカードを取り出す。

ご使用になる前に (つづき)

■内蔵時計について

時刻の確認

内蔵の時計は、工場出荷時に時刻が設定されています。使用前に確認し、必要な場合は設定し直してください。
(取扱説明書セクション2: 操作編の「日付と時刻 (Date/Time)」参照)

お知らせ：

GPSを使用する場合、リアパネル [GPS ANT.] 端子に、GPSアンテナ (別売のケーブルキットに含まれる) を正しく接続してください。

取り付けや接続は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

GPS衛星からの電波が受信できている場合は、定期的に本機の時刻をGPS時刻に自動設定します。ただし、本機の時刻がGPSの正確な時刻より1時間以上ずれている場合は定期的に自動補正しません。時刻のずれが1時間未満となるように設定し直してください。

タイムゾーンの設定について

工場出荷設定は「Eastern DST」です。

使用地域に応じて設定してください。
(取扱説明書セクション2: 操作編の「日付と時刻 (Date/Time)」参照)

取り扱い上のお願ひ

■使用方法について

- SDHCメモリーカードにアクセス中は、SDHCメモリーカードを取り出さないでください。SDHCメモリーカードが故障したり、SDHCメモリーカードスロットが使用できなくなることがあります。
- 本機やSDHCメモリーカードの上に水の入った容器や小さな金属物を置かないでください。
- 本機の開口部から異物を挿入しないでください。
- 本機やSDHCメモリーカードを改造しないでください。
- 本機やSDHCメモリーカードが濡れたり、これらに水が入ったりする場所で使用しないでください。
- 本機はSDHCメモリーカードの動作のみ保証しています。SDHCメモリーカード以外のカードは、使用しないでください。本機の故障の原因になることがあります。
- SDHCメモリーカードの挿入に際し、表と裏を逆にしたり、変形や破損したSDHCメモリーカードを無理に押し込んだりしないでください。SDHCメモリーカードやSDHCメモリーカードスロットを破損することがあります。
- 本機が記録中などの動作時、本機の電源コード（別売のケーブルキットに含まれる）を抜かないでください。必ず動作を停止させた後、本機の電源をOFFにして、電源コードを抜いてください。SDHCメモリーカードが故障したり、本機の設定ファイルやSDHCメモリーカード上の管理データを破損することがあります。

SDHCメモリーカードの使用上の注意

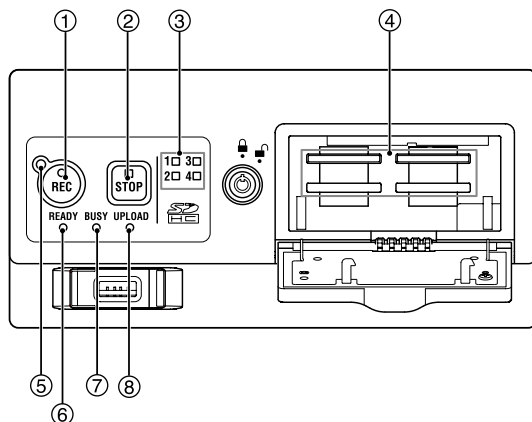
- 他の機器でお使いになったSDHCメモリーカードを本機でお使いの場合は、まず本機または「SD /SDHCメモリーカードフォーマットソフトウェア」でフォーマットしてください。「SD /SDHCメモリーカードフォーマットソフトウェア」は http://panasonic.jp/support/sd_w/download/sd_formatter.html からダウンロードできます。（取扱説明書セクション2: 操作編の「ファイル管理 (File Management)」参照）
- SDHCメモリーカード上に記録できるファイル数には制限があるため、SDHCメモリーカード容量が残っていても、ファイル数が最大を超えると、カード残容量なしと検出されます。

■お手入れについて

- お手入れの際は、本機の電源がOFFの状態で行ってください。（22ページの「終了する」参照）
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤を使わないでください。溶剤を使うと外装ケースが変質したり、塗装がはげる恐れがあります。
- 本機は、柔らかい、乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取ってください。そのあと、乾いた布でからぶきしてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

各部の名称と機能

フロントパネル (1)



① RECボタン (●)

SDHCメモリーカードに映像、音声の記録を開始します。

② STOPボタン (■)

記録を停止します。

③ SDHCメモリーカードランプ 1～4

SDHCメモリーカードがスロットに挿入されると緑色に点灯します。記録対象カードはオレンジ色に点灯します。(取扱説明書セクション2: 操作編の「ランプ表示と本機の状態」参照)

④ SDHCメモリーカードスロット 1～4

SDHCメモリーカードの挿入口です。合計4枚のSDHCメモリーカードが挿入可能です。

⑤ RECランプ

記録中に点灯します。記録中、SDHCメモリーカードスロット1～4に挿入されているカードの残り記録時間が約30分以下になると点滅します。(取扱説明書セクション2: 操作編の「ランプ表示と本機の状態」参照)

⑥ READYランプ

SDHCメモリーカードスロットに挿入されたSDHCメモリーカードに記録が可能なおき、点灯します。(取扱説明書セクション2: 操作編の「ランプ表示と本機の状態」参照)

⑦ BUSYランプ

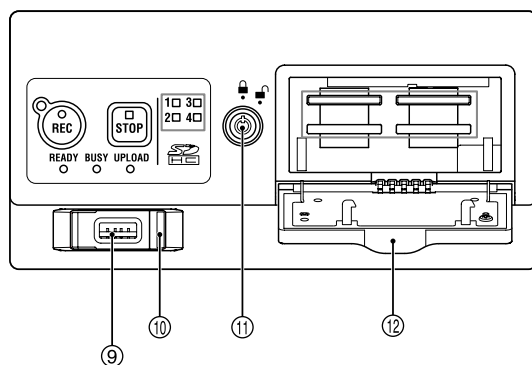
記録中や再生中など、SDHCメモリーカードへのアクセス中に点灯または点滅します。(取扱説明書セクション2: 操作編の「ランプ表示と本機の状態」参照)

⑧ UPLOADランプ

LAN (UPLOAD) 端子を介したデータのアップロード機能におけるステータス表示に使用されます。本機ではアップロード機能はサポートされてません。

各部の名称と機能 (つづき)

フロントパネル (2)



⑨ USB端子

市販のUSBメモリーを接続して、本機の外部メモリーとして使用できます。USBメモリーによっては、正しく認識できないものがあります。

⑩ USB端子カバー

USBメモリーを使用しないときは、閉じておくと異物の侵入を防げます。

⑪ ロック

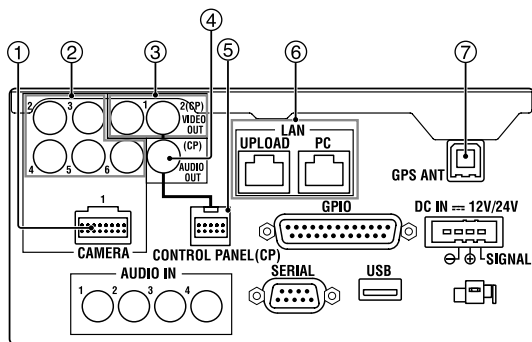
SDHCメモリーカードスロットカバーの施錠、および開錠を行います。

⑫ SDHCメモリーカードスロットカバー

SDHCメモリーカードを保護します。開いた状態では記録できません。

各部の名称と機能 (つづき)

リアパネル (1)



① CAMERA 1端子

別売のカラーカメラをカラーカメラに付属のケーブルを使用して接続します。

② CAMERA 2(茶), 3(桃), 4(緑), 5(オレンジ), 6(青)端子 (ピンジャック)

コンポジット信号の入力端子です。市販のカメラを接続します。

③ VIDEO OUT 1(黄), 2(黄)端子 (ピンジャック)

コンポジット信号の出力端子です。
VIDEO OUT 1 :

メニュー設定により [CAMERA 1] 端子もしくは [CAMERA 3] 端子に入力された映像または [VIDEO OUT 2] 端子と同じ信号を出力します。

(取扱説明書セクション2: 操作編の「映像出力を設定する」参照)

VIDEO OUT 2 :

別売のコントロールパネルを、パネルに付属のケーブルを使用して接続します。

④ AUDIO OUT(白)端子 (ピンジャック)

ライン信号レベルの出力端子です。別売のコントロールパネルに付属のケーブルを使用して接続します。

⑤ CONTROL PANEL (CP) 端子

別売のコントロールパネルをコントロールパネルに付属のケーブルを使用して接続します。

⑥ LAN (UPLOAD, PC) 端子

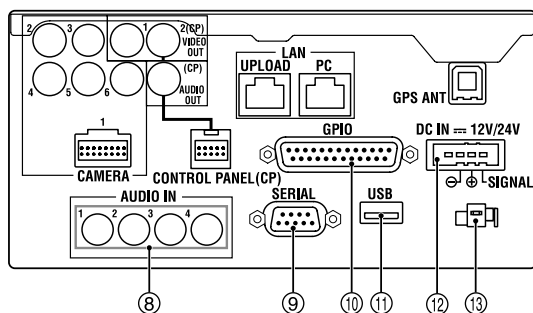
日本国内ではLAN端子を活用したアプリケーションソフトは準備されておられません。

⑦ GPS ANT. 端子

GPSアンテナからのケーブル (別売のケーブルキットに含まれる) を挿入します。GPS衛星からの電波が受信できている場合は、定期的に本機の時刻をGPS時刻に設定し直します。

各部の名称と機能 (つづき)

リアパネル (2)



⑧ AUDIO IN 1 (黒), 2 (赤), 3 (黒), 4 (黒) 端子 (ピンジャック)

ライン信号またはマイク信号レベルの入力端子です。オーディオ機器またはワイヤレスマイクの出力を接続します。

⑨ SERIAL 端子

日本国内ではSERIAL端子は機能しません。

⑩ GPIO 端子

トリガー信号 (GPI1 ~ 16) 入力とGPO1 ~ 4への出力を統合した端子です。トリガーケーブル (別売のケーブルキットに含まれる) を接続します。

⑪ USB 端子

市販のUSBメモリーを接続して、本機の外部メモリーとして使用できます。USBメモリーによっては、正しく認識できないものがあります。

⑫ DC IN 端子 (DC IN ≒ 12V/24V)

バッテリーからの電源入力端子です。電源コード (別売のケーブルキットに含まれる) を接続します。

お願い :

本機の起動中に電源コード (別売のケーブルキットに含まれる) を抜かないでください。特にSDHCメモリーカードへのアクセス中 (記録中など) の電源OFFにより、SDHCメモリーカードが故障したり、SDHCメモリーカードの管理情報やデータ設定情報を破損することがあります。

⑬ ケーブルクランプ

ケーブルの留め具です。ビデオケーブル、オーディオケーブル、カメラケーブル、電源コード (別売のケーブルキットに含まれる) を固定します。

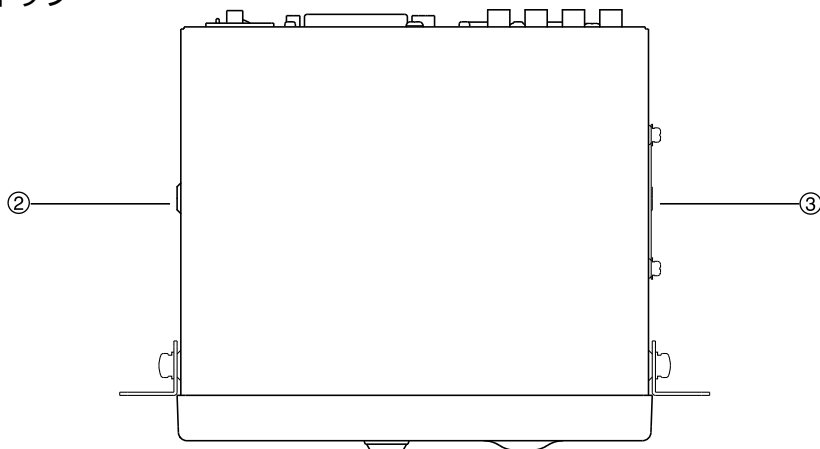
各部の名称と機能 (つづき)

取り付け金具と吸気及び排気孔

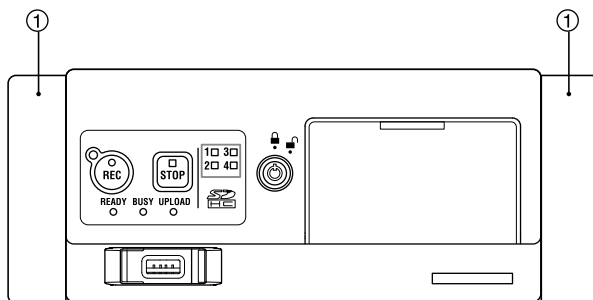
90° 回転させて装着することができ、車載でご使用の場合センターコンソールとトランクの両方の取り付けに対応できます。

以下の図はセンターコンソール用に取り付け金具を装着した例です。(工場出荷状態) トランクに設置する場合は取り付け金具のビスを外して、90° 回転させて装着してください。

トップ



フロント



① 取り付け穴スペース(取り付け金具) *1

センターコンソールやトランクに取り付けるための穴を設けるスペースです。

② 吸気孔 *2

③ 排気孔(FAN) *2

*1 車載でご使用の場合、車載以外でご使用の場合、ともに取り付けの際はお買い上げの販売店にご依頼ください。

*2 取り付けの際はこの孔を塞がないように設置してください。

接続

車載でご使用の場合

- 取り付けや接続は、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。
- 電源コードの赤 (BATT) と白 (SIGNAL) はヒューズ (7.5A) を介して接続してください。
(電源コードは別売のケーブルキットに含まれています。)
- 電源コードは、室内のヒューズボックスより配線してください。エンジンルームから室内へ配線するコードは、別途車両用のケーブルをご用意ください。

- 電源コードは、すべての接続が終わった後に接続します。また、23～25ページのコネクターの図や接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- レコーダーからケーブルを取り外す場合は、記録中でないことを確認したうえで、電源コードを抜いた後、他のケーブルを取り外してください。
- 電源コードを誤って接続すると火災や故障の原因になります。電源コードは、必ず正しく接続してください。

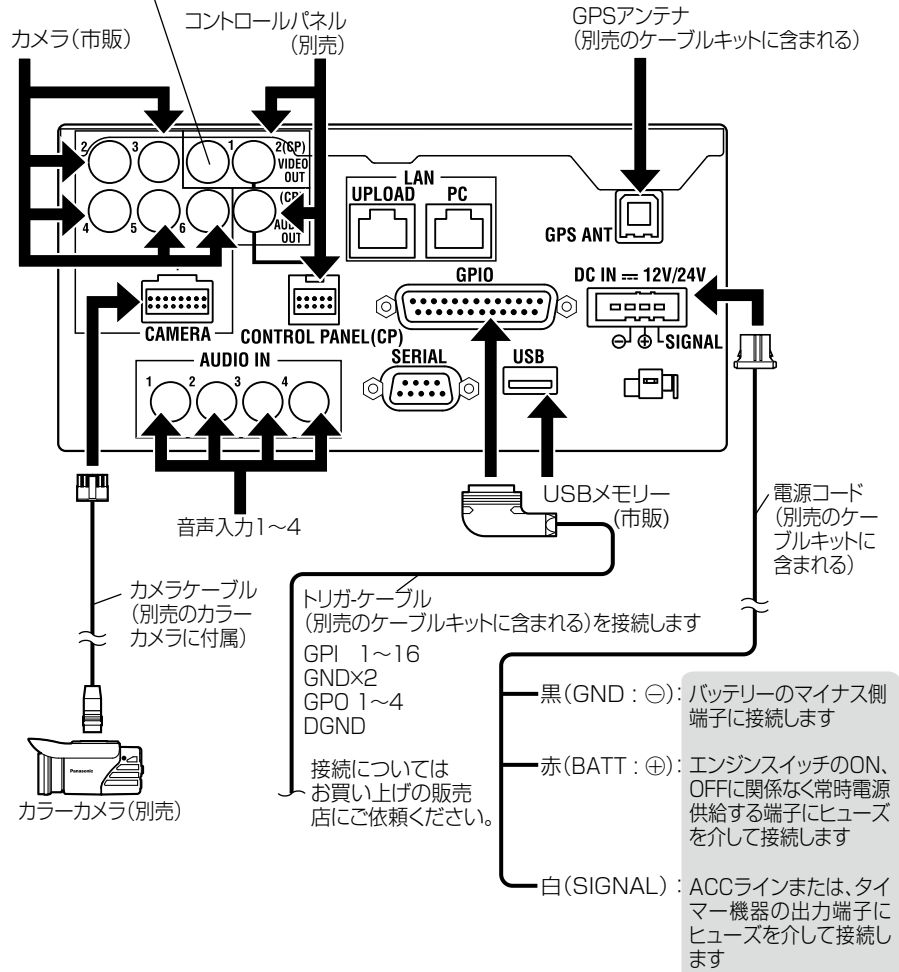
車載以外でご使用の場合

取り付けや接続は、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

- 接続を行うすべての機器の電源を切って電源コードを抜き、作業を行ってください。電源コードは、すべての接続が終わった後に接続します。また、23～25ページのコネクターの図や接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。
- レコーダーからケーブルを取り外す場合は、記録中でないことを確認したうえで、電源コードを抜いた後、他のコードを取り外してください。
- 電源コードを誤って接続すると火災や故障の原因になります。電源コードは、必ず正しく接続してください。

接続 (つづき)

ライセンスプレート認識 (LPR) モードを使用する場合は、[VIDEO OUT 1]端子を使用してください。
(取扱説明書セクション2: 操作編「LPRモードの設定」参照)



■ : 車載でご使用の場合の接続内容です。車載以外でご使用の場合は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

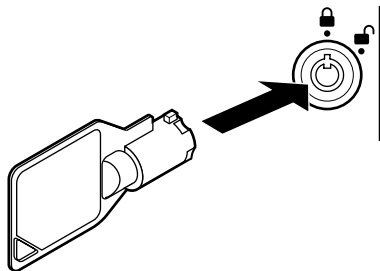
SDHCメモリーカードの挿入と取り出し

SDHCメモリーカードアクセス中（[BUSY] ランプが点灯中、または点滅中）にSDHCメモリーカードを挿入したり、取り出したりしないでください。SDHCメモリーカードが故障したり、SDHCメモリーカードのデータが破損することがあります。

SDHCメモリーカードを挿入する

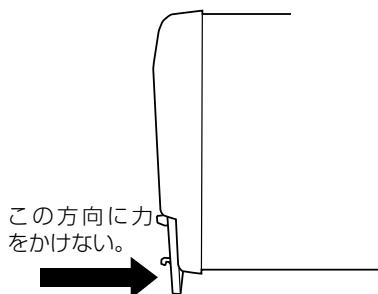
(1) SDHCメモリーカードスロットカバーを開ける

キーをロックに挿入し、[🔒]まで右に回します。

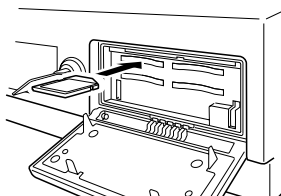


お願い：

- キーを挿入した状態で、無理に押し込んだり、左右に回したりしないでください。キーやロックを破損することがあります。
- 破損防止のため開いたSDHCメモリーカードスロットカバーに無理な力をかけないでください。



(2) SDHCメモリーカードスロットにSDHCメモリーカードを「カチッ」と音がするまで、奥にまっすぐ差し込む



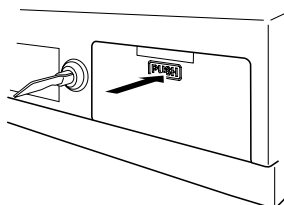
カードのロゴが正しく見える方向を上に向け、カットされている角を右にして挿入します。

お願い：

SDHCメモリーカードスロットカバーを開けると [BUSY] ランプが数秒間点滅します。点滅が終了したのを確認してSDHCメモリーカードを挿入してください。

(3) SDHCメモリーカードスロットカバーを閉じる

カバーを元の状態に戻し、**[PUSH]**を押します。



本機にSDHCメモリーカードを挿入後、SDHCメモリーカードスロットカバーを閉じると、[READY] ランプにより本機の状態表示を行います。

(取扱説明書セクション2: 操作編の「ランプ表示と本機の状態」参照)

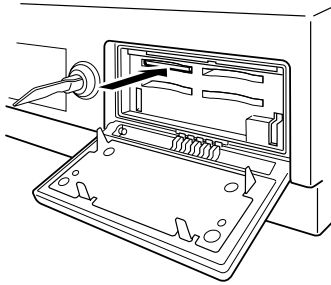
(4) キーを抜く

キーを[🔒]まで左に回し抜きます。

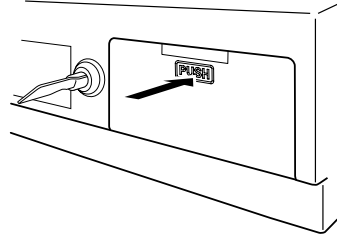
SDHC メモリーカードの挿入と取り出し (つづき)

SDHCメモリーカードを取り出す

- (1) SDHCメモリーカードスロットカバーを開ける (前ページ参照)
- (2) SDHCメモリーカードの中央部を「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐに引き出す



- (3) SDHCメモリーカードスロットカバーを閉じる
カバーを元の状態に戻し、**[PUSH]**を押します。



- (4) キーを抜く
キーを[]まで左に回し抜きます。

お願い：

SDHCメモリーカードスロットカバーを開けると [BUSY] ランプが数秒間点滅します。点滅が終了したのを確認してSDHCメモリーカードを取り出してください。

お知らせ：

アクセス中にSDHCメモリーカードを取り出すと、SDHCメモリーカードが故障したり、SDHCメモリーカードスロットが使用できなくなることがあります。ただし、アクセス中にSDHCメモリーカードを取り出してファイルが不正規になっただけの場合は、自動的に修復されます。(詳しくは、取扱説明書セクション2: 操作編の「ファイルの自動修復」参照)

起動する／終了する

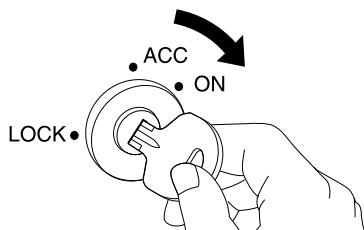
車載でご使用の場合

本機への電源供給は、バッテリーから行われます。

起動する

車のエンジンスイッチをONまたはACCにする

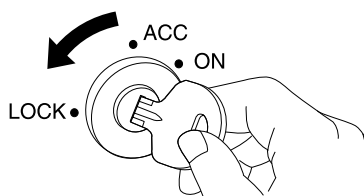
本機の電源がONされます。
コントロールパネルを接続している場合、コントロールパネルの電源もONされます。



終了する

車のエンジンスイッチをLOCK (OFF) にする

本機の電源がOFFされます。
コントロールパネルを接続している場合、コントロールパネルの電源もOFFされます。



お知らせ：

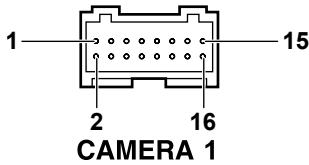
- ・コントロールパネルの操作では、電源OFFできません。
- ・[電源OFF時間 (PowerOff Time)] (取扱説明書セクション 2: 操作編の「記録と再生(Rec/Play)」参照) を設定すると、車のエンジンスイッチLOCK後も本機を最大180分動作させることができます。

車載以外でご使用の場合

本機への電源供給方法、起動および終了方法につきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

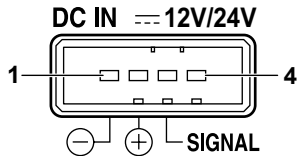
コネクターの信号

[CAMERA 1] 端子(オス型)

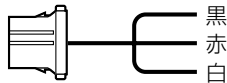


ピンNo	信号内容
1	N.C.
2	GND (SHIELD)
3	V_OUT
4	GND (V_OUT)
5	BL_L
6	GND (TxD/RxD)
7	AUTO_ZOOM_L
8	TxD
9	REC_L
10	RxD
11	GND (DC_IN)
12	REC_LED_L
13	DC_IN
14	GND (SHIELD)
15	N.C.
16	GND (SHIELD)

[DC IN] 端子(オス型)



ピンNo	信号内容	電線の色
1	GND (⊖)	黒
2	BATT (⊕)	赤
3	SIGNAL*	白
4	N.C.	

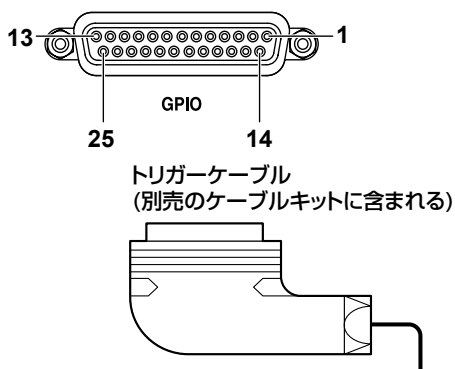


電源コード (別売のケーブルキットに含まれる)

* SIGNAL端子により本機の電源をON/OFF制御することができます。本機起動中にOFF信号を入力すると、コントロールパネルで設定した時間経過後、本機の電源をOFFにします。

コネクターの信号 (つづき)

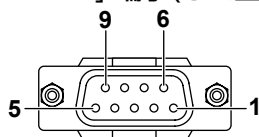
[GPIO] 端子(メス型)



GPO 1	オープンエミッター出力
GPO 2	オープンエミッター出力
GPO 3	オープンコレクター出力
GPO 4	5 V電圧出力

ピンNo	信号内容	電線の色
1	GND	黒/白
2	N.C.	—
3	GPI 13	桃
4	GPI 14	黄緑
5	GPI 15	茶/白
6	GPI 16	橙/白
7	GND (DIGITAL)	緑/黒
8	GPO 2	緑/白
9	GND	黒
10	GPI 1	茶
11	GPI 2	赤
12	GPI 3	橙
13	GPI 4	黄
14	GPI 9	青/白
15	GPI 10	紫/白
16	GPI 11	赤/黒
17	GPI 12	橙/黒
18	GPO 3	黄/黒
19	GPO 4	赤/白
20	N.C.	—
21	GPI 5	緑
22	GPI 6	青
23	GPI 7	紫
24	GPI 8	灰
25	GPO 1	白

[SERIAL] 端子(オス型)*1



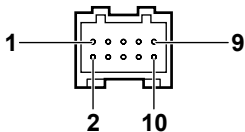
ピンNo	信号内容
1	N.C.
2	RxD
3	TxD
4	DTR
5	SG
6	DSR
7*2	RTS
8*2	CTS
9	N.C.

*1 日本国内ではSERIAL端子は機能しません。

*2 ピンNo.7-8間は、本機内部でショートしています。

コネクターの信号 (つづき)


[CONTROL PANEL] 端子
(オス型)



ピンNo	信号内容
1	N.C.
2	N.C.
3	DC_IN
4	GND (DC_IN)
5	SOUT_P
6	SOUT_N
7	SIN_P
8	SIN_N
9	GND (DIGITAL)
10	GND (FG)

定格

電源	DC12 V / DC24 V
入力電流	2.7 A (DC 12 V 時) 1.3 A (DC 24 V 時)
待機電流	1 mA (12 V DC/24 V DC)

 は安全項目です。

動作周囲温度:

0 °C ~ 45 °C

保存周囲温度:

-20 °C ~ 60 °C

動作周囲湿度:

10 % ~ 80 % (結露無し)

質量:

1600 g

外形寸法 (幅×高さ×奥行き):

(突起部分と本機取り付け金具を除く)
178 mm x 87 mm x 155 mm

テレビジョン方式:

NTSC 方式 (525 本, 60 フィールド)

記録メディア:

SDHC メモリーカード

■ビデオ

入力:

CAMERA 1 x 1
1.0 V [p-p], 75 Ω, 不平衡
CAMERA 2-6 (ピンジャック) x 5
1.0 V [p-p], 75 Ω, 不平衡

出力:

VIDEO OUT 1-2 (ピンジャック)
x 2
1.0 V [p-p], 75 Ω, 不平衡

■オーディオ

入力:

AUDIO IN (ピンジャック) x 4
(WMICかMICを選択可能)
WMIC: -10 dBV, 25 kΩ, 不平衡
MIC: -50 dBV, 3 kΩ, 不平衡
(プラグインパワー 約4 V)

出力:

AUDIO OUT (ピンジャック) x 1
-6 dBV, 600Ω, 不平衡

■DC入力端子

SIGNALポート

入力電圧 L: 0 V - 1.0 V
H: 8 V - 28 V
入力電流: 1 mA (最大)

■その他の入出力端子

- GPIO 端子 x 1
D-Sub 25ピン
GPIO
入力: 16 ポート
入力電圧 L: 0 V - 1.0 V
H: 4 V - 28 V
入力電流: 12 mA (最大)
(変化検出時間: 100 ms)
出力: 4 ポート
オープンエミッター出力 x 2
出力電圧: 約4.5 V
出力電流: 15 mA (最大)
オープンコレクター出力 x 1
入力電圧: 4 V - 28 V
入力電流: 25 mA (最大)
DC 出力 x 1
出力電圧: 約5.0 V
出力電流: 50 mA (最大)
- CAMERA1 端子 x 1
16ピン, AG-CK10P用
- コントロールパネル 端子 x 1
10ピン, AG-RCP30用
- LAN 端子 x 2
RJ-45
1000 BASE-T/100 BASE-TX
- GPS ANT. 端子 x 1
GT5 コネクター, GPS アンテナ用
(別売AG-CR13Pに含まれる)
- USB 端子 x 2
USB A コネクター, USB メモリー用
USB Ver.2.0準拠
バスパワー電流: 500 mA (最大)
- SERIAL 端子 x 1
D-Sub 9ピン
RS-232C

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

保証とアフターサービス (よくお読みください)

故障・修理・お取扱い
などのご相談は、まず、
お買い上げの販売店
へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社(裏表紙)までご連絡ください。
※ 内容により、お近くのお窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。内容をよくお読みいただいた上、大切に保存してください。万一、保証期間内に故障を生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、この“メモリーカードレコーダー”の補修用性能部品の、製造打ち切り後6年保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保守・点検

保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。部品の劣化、ごみ、ホコリの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を推奨いたします。保守・点検(有料)についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいの上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

◆保証期間中の修理は..

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

◆保証期間経過後の修理は..

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品名	メモリーカードレコーダー
品番	AG-CPD20P
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

パナソニック株式会社 AVCネットワークス社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎(06)6901-1161

© Panasonic Corporation 2010

